

教科(科目)	キャリアデザイン(自分デザイン)	単位数	1	学年(コース)	1 学年
使用教科書	学事出版『産業社会と人間』				
副教材等					

1 学習目標

自己の生き方を探求させるという観点から、自己啓発的な体験学習や討論などを通して、職業の選択決定に必要な資質・能力、将来の職業生活に必要な態度やコミュニケーション能力を養うとともに、自己の充実や生きがいを目指し、生涯にわたって学習に取り組む意欲や態度の育成することを目指す。
 また、現実の産業社会やその中で自己の在り方生き方について認識させ、豊かな社会を築くために積極的に寄与する意欲や態度の育成することを目指す。

2 指導の重点

- ① 自分について考え、自分なりの個性的・創造的な在り方を確立させることを目指す。
- ② 職業について理解し、探究をする能力と進路を選択する力を身に付ける。
- ③ 社会や地域を理解し、課題や解決策に対する関心や探究心を育てる。
- ④ 学び、まとめ、発表という学習活動をとおり、「読む力」「書く力」「聞く力」「話す力」を身に付ける。

3 評価の観点の趣旨

知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・ 職業や社会、地域などについて基本的な知識及び技能を身に付けて、自分自身の進路選択に向けて積極的に活用しようとしている。 ・ 自己について考え、社会との関わりについて理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自らの進路希望をもとに、職業に関する情報を収集し、将来の生活設計について思考を深め、目的に応じて構成や展開を工夫して表現している。 ・ 文章を読む力や書く力、他者の話しを聞く力や伝えたいことを話す力が備わっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会や地域の課題と向き合い、解決策に関心を持ち、よりよい社会生活を過ごそうとしている。 ・ 自らの進路実現に向けて主体的に取り組もうとしている。

4 評価方法

	評価は次の観点から行います。		
	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	以上の観点を踏まえ、 ・ レポート、ワークシート、提出物などの内容の確認 などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・ 授業中の発言、発表やグループワークへの取組の観察 ・ レポートやワークシート、提出物などの内容の確認 ・ 振り返りシートの記述の分析 などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・ 授業中の発言、発表、グループワークへの取組の観察 ・ レポートやワークシート、提出物などの内容の確認 ・ 振り返りシートの記述の分析 などから、評価します。
評価方法	内容のまとめりに、各観点「A：十分満足できる」、「B：おおむね満足できる」、「C：努力を要する」で評価します。 内容のまとめりにごとの評価規準は授業で説明します。		

5 学習計画

学期	単元名 〈教材名〉	学習活動(指導内容) 〈主な領域〉	時間	評価方法
1 学期	1章 自分を見つめてみよう	自分デザインを学習する意義について学ぶ。	1	ワークシート (記述の点検) 発表の様子 (行動の確認) レポート (記述の確認)
	1-1 「自分デザイン」って、 何の授業？			
	1-2 共に学ぶ仲間との出会い	学校で学ぶ意味と学校へ来なければ得られないことについて ワークシートに記入する。	1	
	1-3,4 自分とは、自分史をつ くろう	自分について考え、歩んできた道を振り返る。また新しい自分 を発見して将来設計をしてワークシートに記入する。	3	
	1-5 「コミュニケーション・ スキル」って、なに？	コミュニケーションについて考え、ワークシートに記入してグ ループで発表する。	1	
	1-6 自分探しの体験をしてみ よう	これまでの自分を振り返らせ、様々な体験が現在の自分をつ くっていることに気づかせる。自己の適性を考え、自己の内面 をみつめワークシートに記入する。	1	
	1-7 地域を知って学ぼう 地域の人の講話を聞こう	地域を知り、自分も地域の一員であることを理解する。他者と 共に社会をつくっていくこと理解し、ワークシートに記入す る。講話内容をまとめ、レポートを作成する。	4	
2 学期	1-8,9 交流活動、ボランティ ア	交流活動、ボランティア活動を行うことにより、自分を表現す ることが自分を知ることに繋がること理解し、ワークシートに 記入する。	2	ワークシート (記述の点検) 発表の様子 (行動の確認) レポート (記述の確認)
	2章 生きていくこと働くこと	どんな職業に就きたいのか考え、将来の職業人としての姿を想 像しワークシートを記入する。グループ・クラスで発表する。	4	
	2-1 働くことって、なんだ？			
	2-2,3,4 職業について調べて みよう、資格が必要な職業	パソコンやタブレットを使い、自分の興味・関心のある職業、 自分に適した職業を調べワークシートに記入する。	4	
	2-5 職業人の講話を聞こう	講話内容をまとめ、レポートを作成する。	1	
	3章 社会の中で生きること	環境問題の現状と自己の生活との関わり、持続可能な社会につ いて、ワークシートに記入する。	2	
3-1,2 環境問題、持続可能社 会				
3-3,4 情報社会、情報モラル	情報化社会や情報通信技術の進展と問題点、望ましい情報化社 会の在り方について、ワークシートに記入する。			2
3 学期	3-5,6 多文化共生社会、福祉 社会	多様な人々の中で生きている自分の存在について考える。福祉 社会の実現のために何をすべきか考え、ワークシートに記入 し、グループで発表する。	2	ワークシート (記述の点検) 発表の様子 (行動の確認)
	3-7,8,9 社会保障制度、ジェ ンダー、労働環境	社会保障制度とジェンダーと働き方、労働環境の諸問題につ いて、ワークシートに記入し、グループで発表する。	2	
	3-10,11 これからの社会、豊 かさとは	生活バランスを考え、これからの社会をどのように生きていく かワークシートに記入し、グループで発表する。	2	
	4章 なにを学びますか、どう 生きていきますか	自分の大切なものや得意なことをまとめ、「生き方をデザイ ン」してワークシートに記入し、発表する。	3	
	4-5 私のライフ・プラン			

計 35 時間 (50分授業)

6 課題・提出物等

毎時間ワークシートやレポートを提出することになります。

7 授業担当者からの一言

自分を知ることで、得意・不得意や長所・短所、適性を認識します。それにより、自分がどこへ向かって進んでいったらよいかを明確にしていけます。目標や夢を持って自分の将来を計画的に設計しましょう。また校外から講師を招き、地元阿賀野市を中心に地域経済の現状と課題を学習します。社会人の方と接する機会があるので服装、挨拶などビジネスマナーを身に付けましょう。

教科(科目)	キャリアデザイン(未来デザイン)	単位数	1	学年(コース)	2 学年
使用教科書	学事出版『産業社会と人間』				
副教材等					

1 学習目標

インターンシップをとおして職業観や勤労観の形成を深めるとともに、自分の将来について具体的に考え、自ら切り拓いていく能力や態度を育成し、進路決定と進路実現に向けて主体的に取り組む能力と態度を身につける。

2 指導の重点

- ① 地域企業に興味を持ち、地域社会での就業意識と職業観を養う。
- ② 様々な業種について理解し、進路選択のための情報収集を行う。
- ③ ビジネスマナー、およびコミュニケーションの基礎を身につけさせる。
- ④ インターンシップに参加し、会社組織を体感する。

3 評価の観点の趣旨

知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
インターンシップについて、ビジネスマナーや企業調べ学習をとおして、就労についての基本的な知識や意識を理解しているとともに、関連する技術を身につけている。	インターンシップに向けての課題を発見し、実習時に必要な準備や行動を考案している。	インターンシップに必要な姿勢や勤労観について、自ら学び、実習を通してのまとめに向けて主体的、かつ協働的に取り組もうとしている。

4 評価方法

	評価は次の観点から行います。		
	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	以上の観点を踏まえ、 ・レポート、ワークシート、提出物などの内容の確認 などから、総合的に評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・報告発表のスライド、発表態度 ・レポートやワークシート、提出物などの内容の確認 ・振り返りシートの記述の分析 などから、総合的に評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・出席状況、活動日誌の内容 ・レポートの記入状況、礼状の丁寧さ ・締切期限の厳守 などから、総合的に評価します。
評価方法	内容のまとめりに、各観点「A：十分満足できる」、「B：おおむね満足できる」、「C：努力を要する」で評価します。 内容のまとめりにごとの評価規準は授業で説明します。		

5 学習計画

学期	単元名 〈教材名〉	学習活動(指導内容) 〈主な領域〉	時間	評価方法
1 学期	インターンシップ 事後指導	<ul style="list-style-type: none"> ・実習に向けての心構え ・企業先調べ 	1	ワークシート 自己紹介用紙 (記入状況)
2 学期	インターンシップ 事後指導	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介用紙の記入 ・実習先希望調査 	1	
		<ul style="list-style-type: none"> ・実習先決定 ・実習先での注意、活動日誌の記入方法 ・挨拶およびマナーの確認 	2	
	インターンシップ	インターンシップ実習	7	活動日誌 ワークシート 報告書 (記入状況)
		インターンシップ実習	7	
		インターンシップ実習	7	
インターンシップ 事後指導	礼状書き、報告書記入	6	礼状(記入状況) スライド(作業状況)	
	報告書スライド作成	3		
3 学期	インターンシップ 成果報告会	成果発表会	1	ワークシート (記入状況)

計 35 時間 (50分授業)

6 課題・提出物等

定期考査が無い科目のため、事前準備で記入する用紙、および実習中の日誌、事後報告の報告書がとても大切です。しっかりと丁寧に記入、まとめるように気を抜かずに取り組んでください。実習後のスライドも含めてすべてのものが評価の対象になります。

7 授業担当者からの一言

インターンシップはアルバイトとは違い、日頃見ることができない会社の内部や作業現場を見ることができます。それは、どの高校でも経験できるものではありません。就職を希望している人にとっても、進学を考えている人にとっても、「働く現場」「働いている人」を見ることは、進路にとっても有意義な時間となります。しっかりと取り組み、自分自身の未来の一部をイメージしてくれることを期待しています。